様式第21(第55条の2関係)

記載例 (誘導施設を休廃止する場合

- ・届出者が個人の場合は、住所・氏名を 記入してくだ さい。
- ・届出者が法人の場合は、法人の所在地・名称代表者氏名を記入してください。 ・どちらも押印は不要です。

高萩市長 宛て

誘導施設の休廃止届出書

届出日を記入

(工事着手の30日前まで)

令和3年11月 1日

いずれかを選択してください。

届出者 住 所 **高萩市○○ △丁目□番▽号**

社会福祉法人 □□会 氏 名 理事長 ○○○ ○○

連絡先 **0293-▽▽-**□□□□

都市再生特別措置法第 108 条の 2 第 1 項の規定に基づき、誘導施設の(休止・廃止) について、下記により届け出ます。

記

1 休止 (廃止) しようとする誘導施設の名称、用途及び所在地

(名 称) ○○デイサービスセンター

(用 涂) 高齡者福祉施設(通所施設)

(介護保険法第8条第17号に定める通所介護を行う事業所)

(所在地) 高萩市◇◇ ○丁目○番

2 休止(廃止)しようとする年月日

令和3年 12月 1日

3 休止しようとする場合にあっては、その期間

令和4年 **3**月 **1**日

- 4 休止 (廃止) に伴う措置
- (1)休止(廃止)後に誘導施設を有する建築物を使用する予定がある場合、予定される当該建築物の用途 ***** 例)・事務所**
- (2)休止(廃止)後に誘導施設を有する建築物を使用する予定がない場合、当該建築物の存置に関する事項 ゆの存置に関する事項 ・使用予定は未定。使用方法が決まるまでは、適切な管理のもと存置する。
- 注1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名 を記載してください。
 - 2 4 (2) 欄には、当該建築物を存置する予定がある場合は存置のために必要な管理その他の事項について、当該建築物を存置する予定がない場合は当該建築物の除却の予定時期その他の事項について記入してください。